

第6回

万葉の郷とっとりけん

全国高校生短歌大会

日時 令和六年十月二十六日(土)

午後一時半から

会場 とりぎん文化会館 第一会議室

■主催 鳥取県

■後援 鳥取県教育委員会 鳥取県高等学校文化連盟 鳥取県歌人会 朝日新聞鳥取総局 共同通信社鳥取支局 山陰中央新報社 産経新聞社
新日本海新聞社 時事通信社鳥取支局 中国新聞鳥取支局 毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局 NHK鳥取放送局 TSKさんいん中央テレビ
テレビ朝日鳥取支局 日本海テレビ BSS山陰放送 鳥取県ケーブルテレビ協議会 (順不同)

次第

司会 田中 奏子

1. 開会

2. 準決勝

題 先鋒「雨」、中堅「見」、大将「小」

第1回戦

御露(高田高等学校) × 夜型(岡山県立岡山朝日高等学校)

第2回戦

がちゃぼぼ(神奈川県立光陵高等学校) × 名古屋高等学校・鶏頭(名古屋高等学校)

3. 決勝

題 先鋒「話」、中堅「細」、大将「窓」

【休憩】 ※大会の進行状況により休憩時間を変更する場合があります。

4. 表彰式

5. 講評

6. 短歌トークセッション

審査員

チーム部門

本選大会



大辻 隆弘氏

『未来』編集発行人・選者。

現代歌人協会会員、現代歌人集会理事、日本文藝家協会会員、中部日本歌人会副委員長、宮中歌会始選者。

第29回斎藤茂吉短歌文学賞、第12回島木赤彦文学賞、第3回佐藤佐太郎短歌賞、第15回小野市詩歌文学賞(短歌部門)を受賞。

歌集『景德鎮』『樟の窓』評論集『近代短歌の範型』など著書多数。

2019年度「NHK短歌」選者。高校教諭(国語科)。



穂村 弘氏

歌人。1962年札幌市生まれ。短歌のほかに評論、エッセイ、絵本、翻訳などを手がける。

著書に『手紙魔まみ、夏の引越し(ウサギ連れ)』『ラインマーカーズ』『シンジケート(新装版)』『はじめての短歌』『短歌のガチャポン』『蛸足ノート』『迷子手帳』など。『短歌の友人』で伊藤整文学賞、『鳥肌が』で講談社エッセイ賞、『水中翼船炎上中』で若山牧水賞を受賞。



江戸 雪氏

1993年に短歌を始める。河野裕子のもと「塔」短歌会にて活動した後、2021年夏に同人誌「西瓜」、2022年夏に同人誌「Lily」創刊。大阪市咲くやこの花賞文芸部門受賞。

歌集は『昼の夢の終わり』『声を聞きたい』『空白』ほか7冊あり、入門書『今日から歌人!』がある。

情感豊かで先進的な作風は、性別や年齢層を問わず共感を得ている。大阪市在住。

チーム部門

予選



大森 静佳氏

1989年岡山市生まれ。高校時代に短歌と出会い、大学在学中に第56回角川短歌賞を受賞。

歌集に『てのひらを燃やす』『カミーユ』『ヘクタール』、評論集に『この世の息 歌人・河野裕子論』がある。

2018年から笹井宏之賞の選考委員を務める。「塔」短歌会編集委員。



小島 なお氏

「コスモス」短歌会所属。歌人である母、小島ゆかりの影響を受け、高校生のとき、短歌を詠み始める。

2004年、角川短歌賞受賞。2007年、第一歌集『乱反射』(角川書店)刊行。本書により、第八回現代短歌新人賞、第十回駿河梅花文学賞を受賞。

同年、第二歌集『サリンジャーは死んでしまった』(角川書店)刊行。2020年、第三歌集『展開図』(終書房)刊行。2022年、千葉聡との共著『短歌部、ただいま部員募集中!』(岩波書店)刊行。

2016年、2020年「NHK短歌」選者。日本女子大学非常勤講師。信濃毎日新聞歌壇欄選者。

2023年、第一歌集『乱反射』新装版(書肆侃侃房)刊行。

出場チーム自己紹介

※準決勝対戦順



御露

高田高等学校
(三重県)

たかとり さくらい かんだ みさき
1年 高取 ゆり 1年 櫻井 つむぎ 2年 神田 実咲

高田高校の御露です。実咲の「み」、つむぎの「つ」、ゆりの「ゆ」、そして漢字はお釈迦様誕生の際に祝福として甘露の雨が降ったという仏教の逸話に基づいています。この名前のように「三人で力を合わせる事」「一人一人の頑張りが祝福に値すること」を大切に大会に臨みます。さらに今年は三年の加藤晴香が江戸雪賞を受賞し、嬉しい限りです。四人で参加する鳥取を最大限に楽しむべく、日本海に触り、美味しいごはんを食べます！



夜型

岡山県立岡山朝日高等学校
(岡山県)

すえみつ ゆき ひらの なおたろう すえひろ はるな
2年 末光 由季 2年 平野 直太郎 2年 末廣 陽奈

岡山朝日高校文学部です。私たち文学部は、詩・短歌・俳句・散文など様々なジャンルの文学の創作に取り組んでいます。個性的な部員ばかりで、月に一度開かれる句会では毎回新しい発想が生まれます。過去の先輩たちがこの大会に出場したことを聞いて、私たちも挑戦してみることにしました。初心者ばかりではありますが、「万葉の郷とっとりけん」での、新しい世界との出会いにわくわくしています。



がちゃぼぼ

神奈川県立光陵高等学校
(神奈川県)

さかもと ももか きたはら だいち いけの ひろは
3年 坂本 桃花 3年 北原 大地 3年 池野 弘葉

光陵文芸部は部員28名で短歌に力を入れて取り組んでいます。「がちゃぼぼ」は大学受験を控えた3年生チーム。みんな短歌が大好きで、高校生活最後のチーム戦に全てを賭ける想いで鳥取にやってきました。リーダーの池野は2年前、実費でこの大会を参観し、その日以来1日3首を続けてきました。北原は念願の全国大会デビュー。坂本は鋭い視点でチームを支えます。3人合わせて「がちゃぼぼ」です。鳥取に来られなかった部員の想いも背負って、優勝を目指します。



名古屋高等学校・鶏頭

名古屋高等学校
(愛知県)

ふくだ たくと たごもり あきら ひがしの らいと
2年 福田 匠翔 2年 田籠 瑛 ※ 1年 東野 礼豊

＜※本日代理出席 2年 安井 大晴＞

名古屋高校は地下鉄を降りてから傘なしで行けることが強みの、創立137年の歴史と伝統溢れる中高一貫男子校です。この大会の出場は昨年に続き2回目となります。昨年はとても濃く、楽しい時間を過ごすことができました。鳥取砂丘も素晴らしかったです。今年も鳥取というエキサイティングな土地で各自の自由奔放な31音を武器に、優勝目指して頑張ります！！

準決勝作品

第2回戦					
先攻 がちゃぽぽ (神奈川県立光陵高等学校)			後攻 名古屋高等学校・鶏頭 (名古屋高等学校)		
大将	中堅	先鋒	大将	中堅	先鋒
自転車で千葉のぽあぽあに会いに行く旅路は世界地図に小さく	踏切よ下がってくれるな繰り返すカとンの間に君を見つける	ワイパーが雨を拭くのを助手席で見ているだけの塾帰り、九時	カエルつて食えるんですねすみません夢は小さく持つ主義でして	盗まれた自転車パチンコ屋に見つけきつと負けてるきつと負けてる	雨漏りのバケツを横に一人食うのり弁ののり喉にはりつく
池野 弘葉 いけの ひろは	北原 大地 きたはら だいち	坂本 桃花 さかもと ももか	東野 礼豊 ひがしの らいと	田籠 瑛 たごもり あきら	福田 匠翔 ふくだ たくと

第1回戦					
先攻 御露 (高田高等学校)			後攻 夜型 (岡山県立岡山朝日高等学校)		
大将	中堅	先鋒	大将	中堅	先鋒
教科書の地図の小さな王朝へ蠅は君主のように降り立つ	私だけを見てるあなたが好きだった。パックジュースがべこりと凹む	臆病もいっそひかりになればいい春雨サラダの卵みたいに	小石蹴るほどにやわらかく春を抱く在来線の旅の匂いの	「人見知りなのよあの子」と言われても君に寄り添う象でありたい	一人旅雨天決行する朝の特急券に夏が香った
神田 実咲 かんだ みさき	櫻井 つむぎ さくらい つむぎ	高取 ゆり たかとり ゆり	末廣 陽奈 すえひろ はるな	平野 直太郎 ひらの なおたろう	末光 由季 すえみつ ゆき

チーム部門

選者 大森静佳氏
小島なお氏

臆病もいつそひかりになればいい春雨サラダの卵みたいに

高田高等学校 一年 高取ゆり

教科書の地図の小さな王朝へ蠅は君主のように降り立つ

高田高等学校 二年 神田実咲

五月雨は恋の類語で野いちごをつんで帰った私とへびは

茨城県立結城第二高等学校 四年 青木春香

雨漏りのバケツを横に一人食うのり弁ののり喉にはりつく

名古屋高等学校 二年 福田 匠翔

プテラノドンの胸の炎を見るようにバスを待つてる、夜が揺れてる

神奈川県立光陵高等学校 二年 猪野田涼奈

冬の日が富士山も澄んでいるねって伸ばしかけた手も見えてないのに

神奈川県立光陵高等学校 一年 藤井綾音

踏切よ下がってくれるな繰り返すカトンの間に君を見つける

神奈川県立光陵高等学校 三年 北原大地

左手の小指に君を座らせて薬指まで歩かせてみる

神奈川県立光陵高等学校 二年 山本未生

君のいる小さな春にさよならと色素の薄い青空を飲む

神奈川県立光陵高等学校 一年 柳原萌々子

「人見知りなのよあの子」と言われても君に寄り添う象でありたい

岡山県立岡山朝日高等学校 二年 平野直太郎

くちびるを小さく開けて寝る君を知らぬ奴らとバスに揺られて

山梨県立甲府第一高等学校 二年 佐野史季

個人部門

選者 大森静佳氏
小島なお氏

一日に二度あるあの青を恋しく思い電気消す

鳥取県立米子西高等学校 三年 本田 呂玖

教室はグクシヤクグクが続くからちよつと一息、わた雲を見る

神奈川県立光陵高等学校 一年 照田 佳苗

目覚めたらあなたを思い出すような青い風吹く夜をください

神奈川県立光陵高等学校 二年 猪野田 涼奈

四捨五入するべきもので溢れてるこれは合法的な夕焼け

神奈川県立光陵高等学校 三年 池野 弘葉

大は小を兼ねると聞いて昨日から地球ごと君を愛し始めた

神奈川県立光陵高等学校 三年 北原 大地

群青の雨は私の一張羅傘を持たずにはたばた歩く

星野高等学校 一年 酒井真結子

生きてると感じておいで雨の日の渋谷で泳いじゃっていいから

高田高等学校 二年 神田実咲

新しい朝が嫌いな僕たちを夜の街灯やさしくつなぐ

茨城県立結城第二高等学校 三年 近藤翼

日直は憂鬱だった他全部輝いていた 旧姓の夏

茨城県立結城第二高等学校 四年 青木春香

made in 涙のワックス前髪が靡くまで夜に撫でてもらえ

横浜市立みなと総合高等学校 二年 成澤きらり

ハチマキの額の日焼けよ消えないで 二度とつかぬと知っているから

山形県立致道館高等学校 三年 春山天

個人部門

サンダルは生まれたばかり陽の光水の光に包まれていて

名古屋高等学校 二年 福田 匠翔

モノクロの写真に写るおじいちゃん猟銃よりも小さい背丈

名古屋高等学校二年 安井 大晴

倒れてる写真立てから匂う潮の香りが私の夏を飾った

岡山県立岡山城東高等学校二年 曾貝 直希

教科書の最初のページに春風を挟めるように丁寧に折る

宮城県気仙沼高等学校 二年 佐藤 みちる

文化なんてないこの祭りで僕はあなたをおどろかす お化け役B

東京都立千早高等学校 三年 磯部 洋希

僕たちの脳みそにある永遠に手の冷たさを覚える部分

興南高等学校 三年 知念 ひなた

数式を紡ぐ貴方のシャー芯は金剛石よりずっと貴い

上田高等学校 二年 田口 裕唯

背泳ぎで半田ふたつなぞったら手のゆく末は リンクル・リッジ

ID学園高等学校 一年 互井 裕介

コンビニの大きい自動ドアにだけ生きていると認識されてる

滋賀県立膳所高等学校 三年 池田 玲亜



SNSで情報発信中！

Facebook・X (旧Twitter)・YouTubeで、県内の文化イベントなどの情報を発信しています。

Facebook



X (旧Twitter)
@artpiatottori



YouTube



文化芸術イベント情報をお寄せください！
&
是非、チェックしてください！

アートピアとっとり

検索



ご来場ありがとうございました